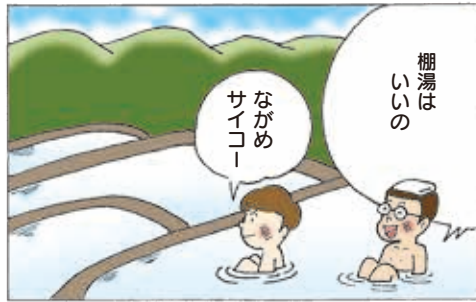
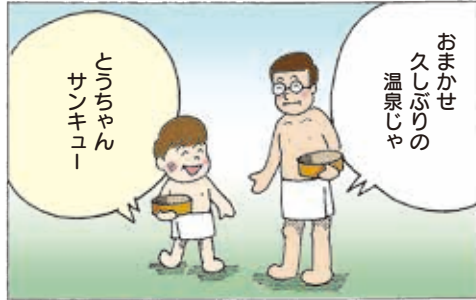


新ガッツだ おまかせくん!

小学校編

作：ネイマール太郎

No.123



国東を
元気にする人
14

国東市活力創生課 地域おこし協力隊

左 品田 陵晟さん (しなだ りょうせい) 中 市川 慎也さん (いちかわ しんや) 右 稲 駿介さん (いな しゅんすけ)

品田さんと市川さん、稲さんの3人は、就職活動中に国東市の創業・企業支援を知り、今年の4月から地域おこし協力隊として働くことになりました。

品田さんと市川さんは、市内で行われているイベントの出店などで、イベント企画力を磨いています。稲さんは、自分達の活動を紹介する冊子を製作して、ピーアール方法などを学んでいます。

品田さんは、「国東の特産品が持つ価値を知ってもらえるような売り出し方を考え、都心部に販路を開拓していきたい」、市川さんは、「国東市で農業の機械化や省力化に取り組みたいので、どんどん農家のみなさんと交流し、多くの意見を聞いていきたい」、稲さんは、「国東市で生活するためのチャンスを早く見つけて、起業したい」と抱負を語ってくれました。



【問合先】国東市活力創生課 ☎0978-72-5183

私の宝物²

はつりのあ 服部 夢空ちゃん 武蔵町糸原
(5か月) 母：美穂さん

良く寝て良く笑う「のあちゃん」は、お兄ちゃんが大好き。
みんなに優しく、周りを思いやれる人になってね。
(母)

私の達人な秘訣²

渡辺尚義さん(83歳) 安岐町瀬戸田

中学校教師時代に陶芸と出会い、以来ずっと創作活動を続けています。私は、「結果よりも一生懸命取り組むことを大事にし、創作意欲をずっと燃やし続けること」を心がけています。陶芸の指導も行っており、陶芸好きの方たちに囲まれて、楽しく時を過ごしています。

編集後記

市の人口減少対策がどうなっているのかという声をよく耳にします。広報担当者として、十分な周知ができていないことを痛感する時が多々あります。今回の特集内容では、不十分なことは重々承知していますが、みんなで国東市の未来を考えるきっかけになることを願っています。(福田)